

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 アンドール株式会社

上場取引所 東

コード番号 4640 URL <http://www.andor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 笹淵裕司

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 西脇博久

TEL 03-3243-1711

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,008	10.9	203	11.5	242	14.3	166	26.7
25年3月期第3四半期	1,811	5.8	182	1.9	211	5.0	131	△18.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 242百万円 (142.3%) 25年3月期第3四半期 100百万円 (△37.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	32.10	—
25年3月期第3四半期	25.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,101	1,443	68.7
25年3月期	2,029	1,217	60.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,443百万円 25年3月期 1,217百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	6.1	270	5.4	287	6.5	190	6.5	36.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	5,184,140 株	25年3月期	5,184,140 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	6,096 株	25年3月期	5,296 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	5,178,311 株	25年3月期3Q	5,178,985 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、輸出は弱含みではあったものの、政府経済対策の進捗に伴う公共投資の増加や底堅い個人消費に支えられ、景気は穏やかな回復傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループは、日本の代表的な基幹産業である自動車・重工業・電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発そしてアフターサービスでの保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスを展開し、多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しております。

当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高は2,008,539千円（前年同期比10.9%増）となり、営業利益が203,312千円（前年同期比11.5%増）となりました。経常利益は242,060千円（前年同期比14.3%増）となりました。

法人税、住民税及び事業税81,615千円、法人税等調整額9,191千円を計上し、四半期純利益は166,224千円（前年同期比26.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようにしております。

I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER FXⅡ」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、「シンクライアントCADシステム」に対応した製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努める営業を行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

また、車載関連の設備投資が堅調であったため、この事業の売上高は383,846千円（前年同期比3.0%増）となり、営業利益は102,199千円（前年同期比8.3%増）となりました。

II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を生かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

この事業の売上高は1,605,927千円（前年同期比13.1%増）となり、営業利益は90,572千円（前年同期比14.0%増）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は18,765千円（前年同期比3.9%増）となり、営業利益は10,540千円（前年同期比24.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少（619,111千円から596,853千円へ）22,257千円、受取手形及び売掛金の減少（489,078千円から451,981千円へ）37,097千円、ソフトウェアの減少（61,772千円から34,181千円へ）27,591千円、繰延税金資産（固定資産）の減少（46,402千円から12,257千円へ）34,144千円等があったものの、その他（流動資産）の増加（95,824千円から141,771千円へ）45,947千円、ソフトウェア仮勘定の増加（5,634千円から46,576千円へ）40,941千円、投資有価証券の増加（286,860千円から416,427千円へ）129,567千円等により、前連結会計年度末に比べ72,352千円増加の2,101,463千円となりました。

負債は、退職給付引当金の増加（130,575千円から142,342千円へ）11,766千円、その他（流動負債）の増加（90,063千円から99,236千円へ）9,172千円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少（160,295千円から119,035千円へ）41,260千円、未払法人税等の減少（97,049千円から26,099千円へ）70,949千円、賞与引当金の減少（46,948千円から24,142千円へ）22,806千円、長期借入金の減少（120,690千円から92,500千円へ）28,190千円等により、前連結会計年度末に比べ153,879千円減少の658,104千円となりました。

純資産は、配当金の総額15,536千円等があったものの、その他有価証券評価差額金の増加（39,801千円から116,192千円へ）76,390千円、四半期純利益の計上166,224千円により、前連結会計年度末に

比べ226,232千円増加の1,443,359千円となり、自己資本比率は68.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表いたしました平成25年3月期決算短信のとおりであります。

当期の業績予想については、修正を行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	619,111	596,853
受取手形及び売掛金	489,078	451,981
有価証券	8,453	8,782
商品及び製品	—	2,751
仕掛品	—	734
貯蔵品	6,118	5,916
繰延税金資産	28,199	15,096
その他	95,824	141,771
流動資産合計	1,246,787	1,223,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	128,990	125,715
土地	189,346	189,346
その他(純額)	2,634	2,643
有形固定資産合計	320,971	317,705
無形固定資産		
のれん	20,771	12,982
ソフトウェア	61,772	34,181
ソフトウェア仮勘定	5,634	46,576
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	91,398	96,959
投資その他の資産		
投資有価証券	286,860	416,427
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	350	305
繰延税金資産	46,402	12,257
その他	44,140	41,718
貸倒引当金	△8,498	△8,498
投資その他の資産合計	369,953	462,908
固定資産合計	782,323	877,573
資産合計	2,029,110	2,101,463

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	160,295	119,035
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	55,440	42,050
未払法人税等	97,049	26,099
前受金	71,551	70,789
賞与引当金	46,948	24,142
その他	90,063	99,236
流動負債合計	551,349	411,353
固定負債		
長期借入金	120,690	92,500
繰延税金負債	—	2,215
退職給付引当金	130,575	142,342
役員退職慰労引当金	7,640	7,949
その他	1,728	1,743
固定負債合計	260,634	246,750
負債合計	811,983	658,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	676,382	827,070
自己株式	△946	△1,792
株主資本合計	1,177,325	1,327,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,801	116,192
その他の包括利益累計額合計	39,801	116,192
純資産合計	1,217,126	1,443,359
負債純資産合計	2,029,110	2,101,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,811,137	2,008,539
売上原価	1,345,977	1,499,811
売上総利益	465,159	508,727
販売費及び一般管理費	282,888	305,415
営業利益	182,270	203,312
営業外収益		
受取利息	357	439
受取配当金	1,627	1,869
固定資産賃貸料	585	585
持分法による投資利益	29,037	37,652
雑収入	647	190
営業外収益合計	32,254	40,737
営業外費用		
支払利息	2,655	1,952
雑損失	22	36
営業外費用合計	2,677	1,988
経常利益	211,846	242,060
特別利益		
投資有価証券売却益	717	15,344
特別利益合計	717	15,344
特別損失		
投資有価証券売却損	139	374
特別損失合計	139	374
税金等調整前四半期純利益	212,424	257,031
法人税、住民税及び事業税	72,443	81,615
法人税等調整額	8,795	9,191
法人税等合計	81,239	90,806
少数株主損益調整前四半期純利益	131,185	166,224
四半期純利益	131,185	166,224

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,185	166,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,058	75,378
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1,011
その他の包括利益合計	△31,058	76,390
四半期包括利益	100,127	242,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,127	242,615
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	372,635	1,420,435	18,066	1,811,137	1,811,137
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	372,635	1,420,435	18,066	1,811,137	1,811,137
セグメント利益	94,408	79,415	8,445	182,270	182,270

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	383,846	1,605,927	18,765	2,008,539	2,008,539
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	383,846	1,605,927	18,765	2,008,539	2,008,539
セグメント利益	102,199	90,572	10,540	203,312	203,312

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。